

【完了報告書写真】



堆肥作りトレーニングを実施しました。
今まで堆肥を使用していなかった住民
たちが、作り方や使用法を習得しました。



豚舎の資材を配布し、住民たち自らが
建設しました。



事業開始前の豚舎は、石を積んで
周りを囲っているだけの簡単な作りで、
糞尿も寝床に残ったままの衛生的に
良くない状況でした。



豚舎の住処を1頭ごとに隔てることで、
均等に餌を配分できると同時に
衛生的にも清潔に保てるようになり
ました。



コーヒーの生育にとっても重要な役割を果たす日陰樹を植えることで、樹種の多様化をもたらしました。



果樹の苗を配布し、住民たちに苗木の植栽指導をしました。



在来種であるアジアミツバチの生態調査を実施し、巣箱を設置するなどして、養蜂技術の基礎を確立しました。





薪貯蔵所を作ることで、薪の湿気を防ぐことができました。



伝統的に使用されている石を3つ並べただけの三石かまどでは熱効率が悪く、薪を多く使わなければなりませんでした。

ロケットストーブの導入で、薪の使用を半分に減少することができました。更に煙の発生も抑えることができ、女性の家事労働環境の改善に貢献しました。